

ヨット協会

平成27年度事業報告

1 役員氏名

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| (1) 会 長 | 五十嵐 務 | (3) 理 事 長 | 放生 博行 |
| (2) 副 会 長 | 上口 通義 | (5) 市評議員 | 大野 崇 |
| (4) 事務局長 | 深井 貢 | | |
| (6) 連絡責任者 | 大野 崇 | | |

2 活動目標

- (1) 大型艇（クルザータイプ）の競技人口の増加を計る。
- (2) 大型艇の個人（ジュニア、高齢者）部門を普及、強化する。

3 主な活動

- ・ 県連盟の競技部門で指導者、選手として活動している。
- ・ 競技の普及やジュニアの強化に尽くしている。

4 その他の特記事項

- 富山市内での活動拠点（岩瀬漁港沖）を考慮している。
- 富山湾での安全性を考慮した場合、大型艇中心に運営する必要がある。
- 外洋帆走を目標とした団体に進化したい。

ヨット協会

平成28年度事業計画

1 役員氏名

- (1) 会長 五十嵐 務
- (2) 副会長 上口 通義
- (3) 理事長 放生 博行
- (4) 事務局長 深井 貢
- (5) 市評議員 大野 崇
- (6) 連絡責任者 大野 崇

2 活動目標

- (1) 大型艇（クルザータイプ）の競技人口の増加を計る。
- (2) 大型艇の個人（高校、高専生）部門の普及、強化する。

3 主な活動

- ・ 県連盟の競技部門で指導者、選手として活動している。
- ・ 大型艇の夜間の帆走を通じ青少年の心の強化をはかる。

.

4 その他の特記事項

富山市内での活動拠点（岩瀬漁港沖）を考慮している。

富山湾での安全性を考慮した場合、大型艇中心に運営する必要がある。

外洋帆走を目標とした団体に進化したい。